

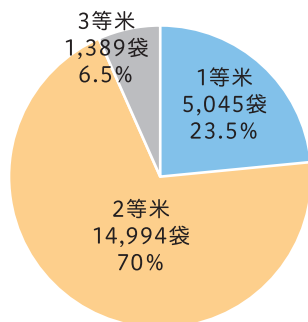


令和6年産米の集荷・買取数量 21,428袋 642,840kg (11月15日現在)

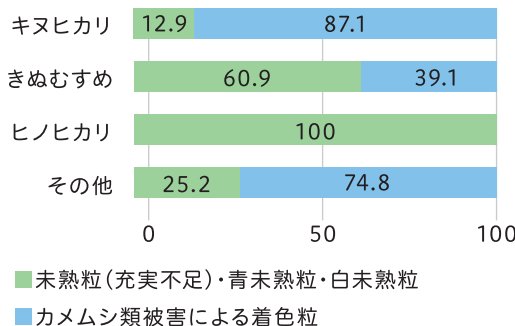
令和6年産米の報告

令和6年産米のJA買取分の等級割合は左図の通りです。今年はカメムシ被害・高温障害等によって品質の低下が目立ちます。特にカメムシ被害が大きいため、防除対策を行いましょう。

検査数量中の1等・2等・3等米の割合



2等米以下に格付けされた理由の割合



カメムシに対応のある薬剤の例

農薬名	スタークル 豆つぶ	スタークル 粒剤・粉剤DL	トレバン 粉剤DL
散布量	250g/10a	3kg/10a	3~4kg/10a
使用時期/ 使用回数	収穫7日前まで/3回以内		
備考	ひしゃくを使い、田んぼに入らなくても散布できる。	粉剤は飛散するため、散布時は風の強さを確認する。住宅が密集している地域では、使わないようにする。	

- 天気予報をチェックして、台風や大雨の散布は避けましょう。
- 薬剤防除のポイント
- 粒剤や豆つぶ剤は、水深3~5cmを保ちましょう。
- 水田内に雑草があると十分に効果が得られないため、除草剤を使用する・抜く等で対策をしましょう。

耕種防除

草刈りは出穂2週間前までに行い、畔畦のカメムシの生息地をなくしましょう。

薬剤防除

出穂5~7日後に1回目の農薬散布をします。10~14日後に2回目を追加散布しましょう。

1 カメムシの対策

白未熟粒とは...

穂が実る時期に高温が続くと登熟が不十分になり、粒の中に隙間ができ、光が乱反射して白く見えるものです。

土づくりをしましょう

耕すときは15~20cmほどの深耕を行い、稲が根を伸ばし栄養分を十分吸収できるようにすることで、白未熟粒を減らすことができます。また、ケイ酸資材を施用することで水稻の光合成を促進したり、登熟期が高温になった年でも葉から水分の蒸散を適切に行い、稲の温度を下げるができます。

ケイ酸入り土壌改良資材の例



とれ太郎

3~4月頃に60~80kg / 1反(10a)散布し、すき込む。

2 白未熟粒の対策

中古農機「譲ります」情報募集中!!

- ◆ 農機が倉庫に眠っていて使う予定の無い方の情報をお待ちしております。
- ◆ 支店購買店舗・営農経済センターに備え付けの『中古農機「譲ります」情報カード』に必要事項を記入のうえ、提出願います。

※本コーナーは出品者と譲受人との直接交渉となります。

掲載内容は広報誌発行時によるものであり、引き渡し時の状態と異なる場合があります。

譲渡対象者

JA大阪北部管内の組合員

